

部材案内

部材案内

レインボーシリーズ

ハイパーシリーズ 3T 6T

ポコシリーズ 50T

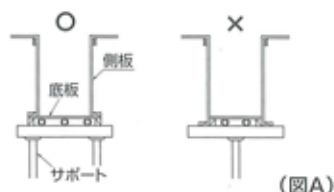
スタンディングベア 60T

参考資料

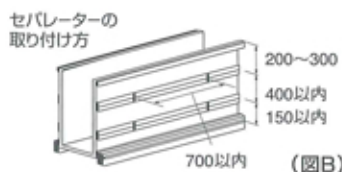
AX ビーム (ホリービーム)

組立図		
AX11-14型		11.3kg
AX14-18型		12.3kg
AX18-25型		19.0kg
AX25-32型		23.0kg
AX32-39型		28.0kg
AX39-46型		35.0kg

使用上の注意



※梁型枠下の支保工用サポートは、必ずダブルにして立ててください。この場合必ずしも受金具の下に立てる必要はありません。(図A)



※セパレータは、梁型枠側板の座屈を防ぐため、図Bのように垂直方向400mm、水平方向700mm以内の間隔に取付けてください。

※コンクリートは局部的に推積させないように打設して下さい。

※ビームには集中荷重がかからぬ様、ご注意ください。

※ビームをかける梁型枠はそれぞれの側板でスラブ重量を支えます。痛んだコンパネや古いコンパネの使用は避けてください。

仕様 型式	本体製品寸法		重量 (kg)
	L1~L2寸法 (mm)	D寸法 (mm)	
AX39-46	3925~4625	325	35.0
AX32-39	3225~3925	324	28.0
AX25-32	2525~3225	323	23.0
AX18-25	1825~2525	272	19.0
AX14-18	1460~1825	163	12.3
AX11-14	1120~1460	163	11.3



※サイドビーム重量4.7kg/個を含んでいます。

ベニヤ使用 (ピッチ表)

(床板厚) cm	重量 kg/cm ²	W ₁ +W ₂ +W ₃ kg/cm ²	(ℓ 寸法) ビームスパン (cm) ※ビーム長																							
			110~250	260	270	280	290	300	310	320	330	340	350	360	370	380	390	400	410	420	430	440	450	460		
(P寸法) ビームピッチ (cm) ※架設ピッチ																										
12	288	488																								
13	312	512																								
14	336	536						45																	43	
15	360	560																					43	41		
16	384	584																				43	41	39		
17	408	608						44													43	41	40	38		
18	432	632																			42	40	38	36		
19	456	656						43												42	40	38	37	35		
20	480	680															41	45	43	41	39	37	35	34		
21	504	704						42									40	43	41	39	37	36	34	33		
22	528	728															40	38	42	40	38	36	35	33	32	
23	552	752						41									39	37	41	39	37	35	34	32	31	
24	576	776															40	38	36	39	37	36	34	32	31	
25	600	800															39	37	35	38	36	35	33	32	30	
26	624	824															38	36	34	37	35	34	32	31	29	
27	648	848						40									39	37	35	33	36	34	33	31	30	
28	672	872															38	36	34	32	35	33	32	30	29	
29	696	896															39	37	35	33	31	34	32	31	28	
30	720	920						39									38	36	34	32	30	33	32	30	27	
ビーム機種			11-14/14-18/18-25				25-32				32-39								39-46							

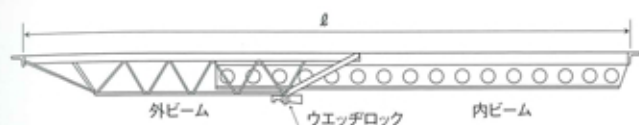
※ベニヤ使用のピッチ表については、床版材に12mm×900mm×1800mmの合板ベニヤを使用するものとして、ベニヤの強度、サイズ及び施工を考慮して作成したものです。

※キーストンプレート使用時は別途、お問い合わせ下さい。

※地域によって取扱い部材が異なります。

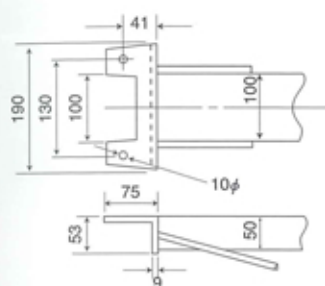
ペコビーム

ペコビーム (2本継ぎ)

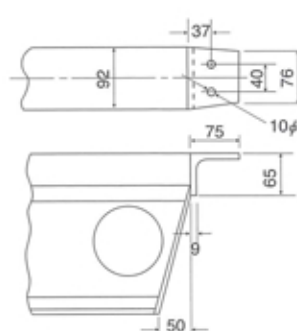


内ビーム	外ビーム	調整長 (mm)	重量 (kg)
P9	L9	3,005~5,315	53.6
P5	L9	3,005~3,865	40.0
P9	L7	2,885~4,675	48.4
P5	L7	2,360~3,245	34.8
P9	L5	2,885~4,260	44.7
P5	L5	1,870~2,830	31.1

■外ビームの爪部詳細

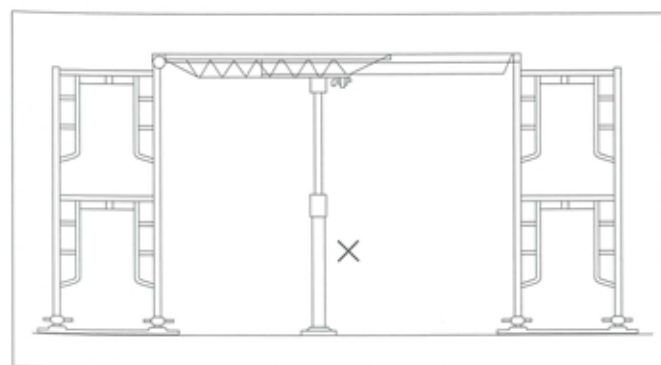


■内ビームの爪部詳細

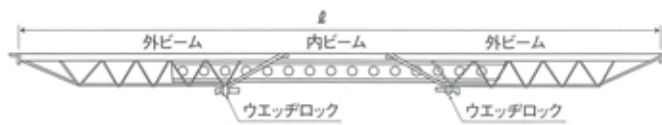


使用上の注意

- 軽量支保ばりには、集中荷重を作用させないものとする。
- コンクリート打設時に、局部的にコンクリート堆積しないものとする。
- 軽量支保ばりには、中間の下弦材等を支柱で支えるような方法による補強を行わないものとする。
- 軽量支保ばりの支持物として、はり型わくの側板を用いる場合、当該側板等は次の各号を満足するものとする。
 - (1) はり型わくの側板は、傾倒することのないよう組立てられていること。
 - (2) 前号の側板には、いたんだ合板や劣化した合板を使用しないこと。
 - (3) はり型わくを支持する支保工は、水平方向に変形し難い構造のものであること。
- 軽量支保ばりは、著しい変形、損傷、腐食等を生じたものを使用しないものとする。
- 連結ピン等は、所定のものを使用するものとする。



ペコビーム (3本継ぎ)

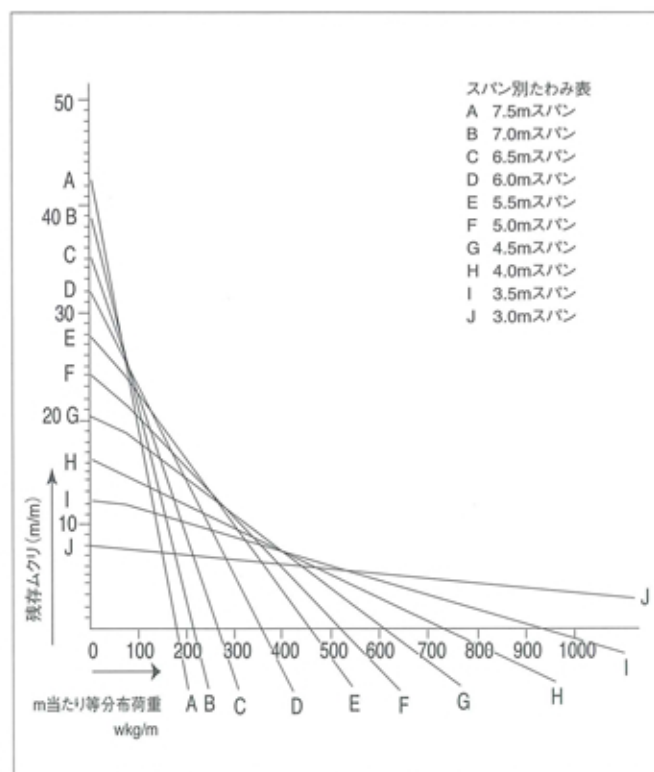


内ビーム	外ビーム	調整長 (mm)	重量 (kg)
P5	L9	5,985~6,270	65.6
	L7	5,345~5,625	60.4
	L7	4,705~4,985	55.2
	L5	4,850~5,215	56.7
	L5	4,210~4,575	51.5
P9	L5	3,720~4,160	47.8
	L9	5,985~7,700	79.2
	L7	5,345~7,055	74.0
	L7	4,705~6,415	68.8
	L5	4,850~6,645	70.3
	L5	4,210~6,005	65.1
	L5	3,720~5,585	61.4

注) 必ず許容曲げモーメント以内で使用して下さい。また、ペコビームの中間にサポート等で、補強すると局部座屈及び横座屈が生じる為、絶対に中間でサポートしないで下さい。

※ペコビーム組み合わせ表を参照して下さい。

残存ムクリ表



ペコビームには固有のムクリがつけてありますから、これを組み立てますとスパンに応じた所要のムクリができるようになっています。コンクリート荷重が加わりますと、ムクリは戻り水平になります。

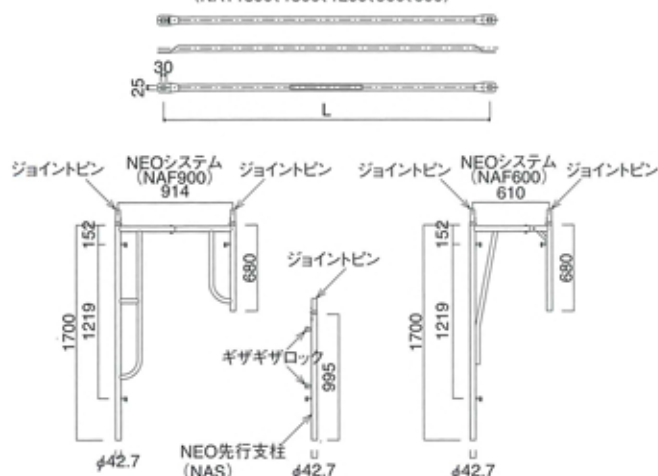
※m当たりの当分布荷重0の位でムクリ量が各スパン毎の無負荷時の適正ムクリ量です。

部材案内

NEOシステム

※手すり先行専用足場

NEOハンドレール
(NAT1800、1500、1200、900、600)

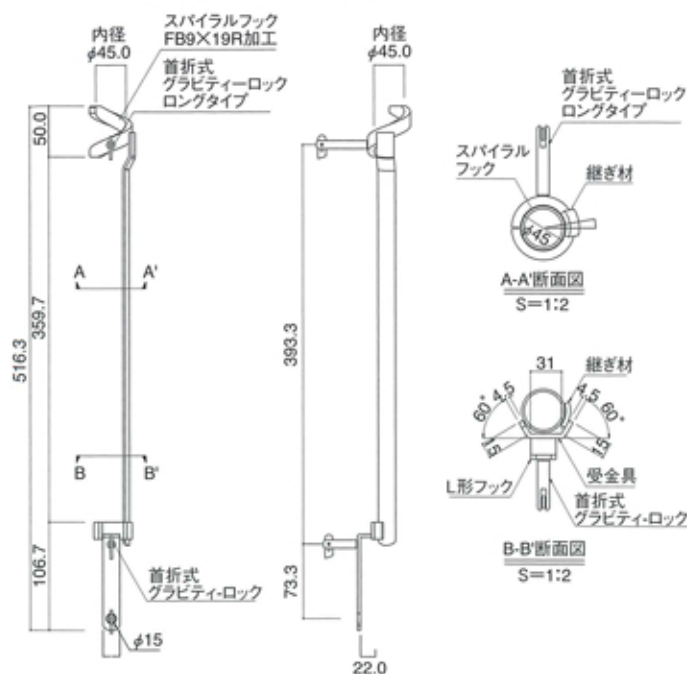


品名	記号	L(mm)	重量(kg)
メインフレーム	NAF900	—	12.6
	NAF600	—	10.5
先行支柱	NAS	—	3.1
ハンドレール	NAT1800	1814	2.4
	NAT1500	1509	2.0
	NAT1200	1204	1.6
	NAT900	899	1.2
	NAT600	605	0.8

(注)弊社の「NEOシステム」は、ホリー株式会社の「ホリーアップ HU-1」が、(社)仮設工業会での登録名であり、全く同じ製品です。

スカイホルダー

※二段手すり用機材(手すりを2本使用します。)

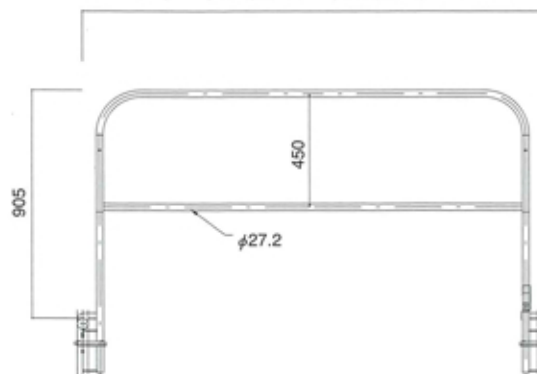


品名	記号	寸法(mm)	重量(kg)
スカイホルダー	ATV	—	1.0
手すり	A31	1829	2.2
手すり	A32	1524	1.5
手すり	A29	1219	1.2
手すり	A27	914	0.9
手すり	A26	610	0.5

スカイジャック

※先送り式先行手すり

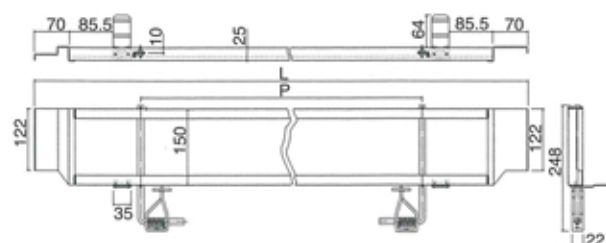
914, 1219, 1524, 1829 (900, 1200, 1500, 1800)



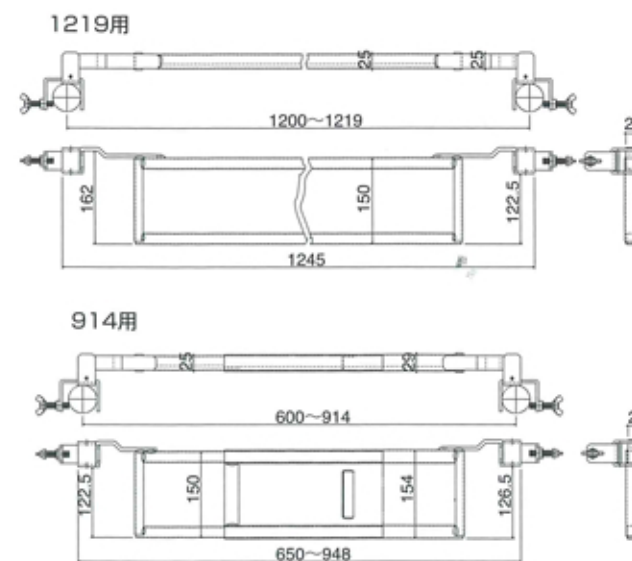
品名	記号	重量(kg)
スカイジャック(1800)	ATJ18	9.5
スカイジャック(1500)	ATJ15	9.0
スカイジャック(1200)	ATJ12	8.4
スカイジャック(900)	ATJ09	7.8

HABAGI

HABAGI



ENDHABAGI



品名	記号	寸法(mm)	重量(kg)
HABAGI	ACH18	1800~1829	4.9
	ACH15	1500~1524	4.3
	ACH12	1200~1219	3.7
	ACH09	900~914	3.1
ENDHABAGI	ACE69	600~914妻側	3.1
	ACE12	1219妻側	3.3

※地域によって取扱い部材が異なります。